

神田将 プレミアム公演

奇跡のコンチェルト

The Concerto of Miracles

呼吸する音楽、奇跡の瞬間。
12ヶ月の物語が、いま始まる。

2026年、西麻布の地下に佇む隠れ家、霞町音楽堂。
この濃密な空間を舞台に、エレクトーン奏者・神田将が挑む、
かつてない12ヶ月の航海「奇跡のコンチェルト」が始まります。

物語の幕開けは、神田将が奏でる孤高のソロ。
エレクトーン一台でオーケストラをも凌駕する色彩豊かな音像が、空間を支配します。
そこから月を追うごとに、一人、また一人。
計11人の類まれな才能たちが、この物語に新たな息吹を吹き込みます。
異なる個性が共鳴し、その日、その瞬間にしか生まれえない「音楽の化学反応」が、
全12回の公演を通じて壮大なタペストリーを編み上げていきます。

会場となるのは、奏者の指先の震え、微かな吐息、
そして鍵盤を叩く繊細なタッチまでもがダイレクトに伝わる霞町音楽堂。
観客と演奏者が一つの空気を共有するこの場所で、あなたは「鑑賞」を超えた、
音楽の一部になるような深い没入感を体験するでしょう。

ホールで生演奏の衝撃に身を委ねた後は、そのまま霞町音楽堂Barへ。
時代を超えて愛されるヴィンテージオーディオが奏でる調べと、
選び抜かれた極上の一杯が、火照った心を優しく解きほぐします。
語らうもよし、ただ音に浸るもよし。
日常の喧騒を忘れ、音楽の真髄に酔いしれる贅沢なひとときが、ここに 있습니다。

一度として同じステージはありません。
神田将と11人のアーティストが贈る、唯一無二の12ヶ月。
人生を彩る特別な「奇跡」を、ぜひ目撃してください。

ネット予約、会場について、
お問い合わせはコチラから



ongakudo@global1966.com

公式サイト



〒106-0031 東京都港区西麻布4-2-6 B1

霞町音楽堂
KASUMICHO ONGAKUDO

主催 霞町音楽堂
KASUMICHO ONGAKUDO

協賛 GLOBAL
Your Bureau Since 1966

IL VIOLINO
MAGIC

一般社団法人
日本パッサ協会

神田将 プレミアム公演

奇跡のコンチェルト

The Concerto of Miracles

会場 霞町音楽堂
KASUMICHO ONGAKUDO

2026年、音楽の常識が塗り替えられる。

#1 2026 4月8日(水)

エレクトーン / Yuki Kanda

神田 将

Program ムソルグスキー
組曲「展覧会の絵」ほか



1台のエレクトーンでフルオーケストラを思わせる豊かな音奏で、電子楽器の常識を覆したエレクトーン奏者。特にクラシック作品の演奏を得意とし、独自の技術と高い音楽性が絶賛されている。仙台クラシックフェスティバル、福島国際音楽祭に出演する他、海外音楽祭への参加も多数。国内では、ソロコンサートを中心にしながら、数々の音楽家との共演や、舞踊や邦楽などジャンルを超えたコラボレーションでも好評を博す。また、全国の学校への訪問コンサートも積極的にこなしている。エレクトーンの可能性を広げる努力を重ねている。2024年に演奏家活動30周年を迎え、演奏のみならずスマートトークにも磨きがかかり、今後の活躍が期待される。

#2 2026 5月24日(日)

ピアノ / Etsuko Hirose

広瀬悦子

Program ベートーヴェン
ピアノ協奏曲第5番「皇帝」ほか



ヴィオッティ、ミュンヘン国際コンクール入賞後、1999年マルタ・アルゲリッチ国際コンクール優勝。同年バリオ国立高等音楽院を審査員全員一致の首席で卒業し、併せてダニエル・マーニユ受賞。情熱的でスケールの大きな音楽作りと美しい音色が高い評価を集め、パリを拠点に世界各国で演奏活動を行なっている。CDも多数リリースし、最新盤には自身によるピアノ独奏編曲版のリムスキー＝コルサコフ「交響組曲「シェヘラード」」を収録。

#3 2026 6月27日(土)

ピアノ / Susumu Aoyagi

青柳 晋

Program ラフマニノフ
「ピアノ協奏曲第3番」ほか



桐朋学園を経てベルリン芸術大学に留学。1992年ロン・ティボ国際コンクールに入賞後、ヨーロッパ各地からアメリカに至るまで各地で演奏活動を展開。ハエーン、カゼッラ、ポリーノの各国国際ピアノコンクールで第1位受賞。青山音楽賞、日本シヨパン協会賞受賞。東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授、洗足学園大学客員教授、札幌大谷大学客員教授、長崎おちか国際音楽祭音楽監督を務めながら幅広く演奏活動を継続中。

#4 2026 7月12日(日)

ヴァイオリン / Lina Matsuda

松田理奈

Program チャイコフスキー
「ヴァイオリン協奏曲」ほか



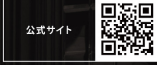
桐朋学園ソリスト・デビューロマコースを経て、ドイツ・ニュルンベルク音楽大学にて学部・大学院ともに首席で卒業。修了。日本モーツァルト音楽コンクール最年少優勝。日本音楽コンクール第1位のほか、秋吉音楽アカデミー賞、ホテルオークラ音楽賞、新白銀住金音楽賞を受賞。NHK交響楽団をはじめとする国内主要オーケストラのほか、海外オーケストラとも多数共演。確かな技術と深い音楽性、作品の魅力を生体的に伝える表現力に定評がある。近年は「三大ヴァイオリン協奏曲の響き」が各地で完売となるなど、高い評価と人気を集めている。

#5 2026 8月23日(日)

チェロ / Nobuo Furukawa

古川展生

Program ドヴォルザーク
「チェロ協奏曲」ほか



桐朋学園大学卒業後、リスト音楽院に留学。1998年、東京都交響楽団首席チェロ奏者に就任。国内外の著名オーケストラや指揮者との共演も多く、齋藤秀雄メモリアル基金賞等を受賞。映画「おくりびと」のテーマ曲演奏でも注目される。ソロでは14枚のアルバムをリリース。2007年には藤原道山、妹尾武と「KOBUDO - 古武道 -」を結成し、来年活動20周年を迎える。実力・人気を兼ね備えた日本を代表するチェリスト。

#6 2026 9月25日(金)

ギター / Tomomi Kohno

河野智美

Program ロドリゴ
「アランプエス協奏曲」ほか



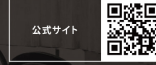
国内外のギターコンクールで入賞。これまでにリリースしたCDの多くがレコード芸術誌特選盤に選出され、高い評価を得ている。2020年サントリーホールにて東京フィルハーモニー交響楽団と共演し、「アランプエス協奏曲」および「ある貴紳のための幻想曲」を演奏。ライブ盤は朝日新聞推薦盤となる。王子ホールをはじめ国内外でリサイタルを重ね、ソプラノ・奥島とのユニット「さくやびめ」でも活動を展開。昭和音楽大学で後進の指導にもあたっている。

#7 2026 10月17日(土)

チェロ / Mikio Unno

海野幹雄

Program シューマン
「チェロ協奏曲」ほか



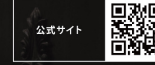
音楽一家に生まれ、14歳より母にチェロを師事。桐朋学園大学を経て研鑽を積み、全日本ソリストコンテストグランプリ等受賞多数。主要オーケストラで首席客演を務めるほか、王子ホール等でリサイタルを毎年開催。映画「おくりびと」の録音や「おんかつ」登録アーティスト、NPO法人「ハマのJACK」理事、指揮・編曲等、多方面で活躍。確かな技術と現代音楽への定評、被災地での慰問演奏など、活動は多岐にわたる。

#8 2026 11月29日(日)

ピアノ / Chinami Yamaguchi

山口ちなみ

Program ガーショウィン
「ラプソディ・イン・ブルー」ほか



大阪芸術大学を首席で卒業し学長賞を受賞。武蔵野音楽大学大学院博士前期課程ウィルトゥオーソコース修了。読売新聞演奏会、関西新人演奏会等に出演。かがりの里音楽コンクール1位、北関東ピアノコンクール1位等多数受賞。紀尾井ホール、東京文化会館小ホールにてリサイタルを行う他、室内楽では読売日本交響楽団のメンバーによるカルテット等と多数共演。ソリストとして武蔵野音楽大学管弦楽団、大阪交響楽団と共演。2025年、1st Full Album "The Köln Concert"リリース。

#9 2026 12月26日(土)

クラリネット / Makoto Yoshida

吉田 誠

Program コープランド
クラリネット・弦楽合奏
「ハープとピアノのための協奏曲」ほか



5歳よりピアノ、15歳でクラリネット、22歳で小澤征爾氏に指揮を学ぶ。文化庁海外派遣員としてバリオ国立高等音楽院で学ぶ。現在はプリュセル王立音楽院修士課程にて歴史的演奏法を研鑽中。第5回東京音楽コンクール第1位。ソニーミュージックよりデビューし、特選盤に選出。「題名のない音楽会」「BRUTUS」等メディア出演も多数。「おとの三井寺」芸術監督を務めるなど、日欧を拠点に国際的に活躍している。

#10 2027 1月23日(土)

ピアノ / Maika Miura

三浦舞夏

Program ショパン
「ピアノ協奏曲第1番」ほか



第15回シヨパン国際コンクール in ASIA 高校生部門アジア大会金賞。第9回ミュージック・アカデミー in みやざき優秀賞受賞。富山国際音楽祭、サントリーホールARKクラシックス、富士山河口湖ピアノフェスティバル等多数のコンサートに出演。2018年、ポルトガルにてマリア・ジョアン・ピリス氏のワークショップに参加。2019年桐朋学園大学音楽学部卒業。これまでにピアノを徳永まきみ、三上桂子、榊木繁夫、村久子氏の各氏に師事。

#11 2027 2月21日(日)

チェロ / Yoko Hasegawa

長谷川陽子

Program エルガー
「チェロ協奏曲」ほか



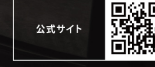
色彩豊かな音色と音楽性を持ち合わせた、日本を代表するチェロ奏者の一人。桐朋学園大学を経て、フィンランドのシベリウス・アカデミーを首席で卒業。国内外の主要オーケストラとの共演、全国各地でのリサイタル、室内楽など活動は多岐にわたる。ロストロポーヴィチ国際チェロ・コンクール特別賞、新白銀フレッシュ・アーティスト賞、第9回齋藤秀雄メモリアル基金賞等、受賞多数。桐朋学園大学音楽学部教授。

#12 2027 3月22日(月祝)

ヴァイオリン / Kota Nagahara

長原幸太

Program ベートーヴェン
「ヴァイオリン協奏曲」ほか



東京藝術大学附属音楽高等学校を経て東京芸術大学入学。在学中、全額スカラシップを受けジュニアード音楽院へ留学。12歳で東京交響楽団と共演したのを皮切りに、国内の主要オーケストラ、多くの名指揮者と共演。東京春音楽祭ではリカルド・ムーティ指揮の特別オーケストラでコンサートマスターも務めムーティから信頼を得る。2025年4月よりNHK交響楽団第1コンサートマスターに就任。使用楽器は株式会社クリコス(代表取締役 志村晶)から貸与された1708年製ストラディヴァリウス「キャロダス」。